

OTSUMA REVIEW

No. 44

July 2011



Studies in
English Language
and Literature

大妻女子大学英文学会

目 次

[論文]

Investigations into Romantic Ideas V	Tomohisa Hirose	9
英語に前置詞は必要か？	村上 丘	23
児童英語教師に必要な英語発音の知識と技能	新谷 敬人	35
日米映画スクリプトのターン・テーキング比較分析	伊東 武彦	45
Eyeing, Adapting Diversity Training Activities to Japanese Settings	Ken Ikeda	67
Curriculum and ICT Change in Australian Schools	Gordon Liversidge	79

[博士論文要旨]

The Road to the Golden Country: George Orwell on Peace and War	Yumi Ohki	97
----------------------------------------------------------------------	-----------	----

[修士論文要旨]

ウィニー・ザ・プーとパディントン・ベア —— 20世紀イギリス児童文学における2匹のクマ	林 清	109
『顔を持つまで』の研究	岡田 江美	119
Collocational Patterns of Degree Adverbs in English	Manami Katsube	129
英語の行為指示型発話の機能	藤吉 良子	135
英語の垣根表現の語用論的性質	山本 茜	145

[卒業論文要旨]

『お気に召すまま』における女性役を演じる 少年俳優と異性装	野崎小百合	157
『自負と偏見』からみるジェイン・オースティンの結婚観	小田麻友美	165

『ジェイン・エア』研究		
——シャーロット・ブロンテの父の影——	近納 真未	173
『嵐が丘』におけるキャサリンとヒースクリフの関係	鶴岡友里江	183
ダイアナ・ワイン・ジョーンズ作品における色とシンボル		
.....	丸山 佳織	193
フィッツジェラルドの作品における		
水のイメージャリー	前川 知美	203
トルーマン・カポーティの『遠い声 遠い部屋』における		
ジョエルの依存と自立	三浦 麻依	215
無意味な決断?		
——『セールスマンの死』における生と死——	市川 春奈	223
ジェイムズ・ポールドウイン		
『もう一つの国』におけるそれぞれの「国」	加藤明日香	231
トニ・モリスン『ビラヴィッド』における孤立と母性	加藤 舞子	241
付加疑問文の機能とイントネーション	斎藤 恵実	249
英語のトートロジー	品川 明里	257
How 疑問文と What...like 疑問文の比較	河内 直子	265
英語における形容詞の文型	渡辺 悠	271
間接的表現の使用における日米男女比較	瓜田 桃子	277
The Changing of the Existence and Significance of		
Japanese Towns in America	Hanae Saito	289

[短大卒業論文要旨]

『時の旅人』

——「物語の紡ぎ手」の生涯と作品——	稻岡優美子	301
『風と共に去りぬ』——スカーレット・オハラの生涯に		
南北戦争がもたらしたもの——	川名友里絵	309
マージョリー・ウェインマン・シャーマット		
『めいたんていネートとしめっぽいバレンタイン』翻訳		
.....	片原 涼華	315
女性差別を示唆するとされる語の日英語比較	北村 ゆい	321
キリスト教の伝播と迫害	田村 遥香	327

平成 22 年度卒業論文題目一覧	333
大妻女子大学英文学会平成 22 年度事業報告	348
大妻女子大学英文学会役員 特別会員名簿	352
〃 学生役員名簿	352
大妻女子大学英文学会規約	354
<i>Otsuma Review</i> 執筆規定	355
文学部英文学科・短期大学部英文科	
専任教員専攻分野	356
あとがき	357